

改築基本方針(たたき台 修正案)

資料2-2

<ビジョン>

< 目 標 >

< 取 組 >

【ビジョン1】
多様な学びや活動を支え、
将来を見据えた学校

目標 I.
多様な教育に対応し、活発な
学校活動を行える学校づくり

目標 II.
将来にわたって使い続けら
れる柔軟性のある学校づくり

目標 III.
教職員や支援者が活動しや
すい学校づくり

【ビジョン2】
環境に優しく、安全で快
適に過ごせる学校

目標 IV.
自然環境に配慮し、周辺環
境と調和した学校づくり

目標 V.
安全・安心で居心地の良い
生活空間としての学校づくり

【ビジョン3】
地域のランドマークとして、
地域に開かれ、地域とと
もに歩む学校

目標 VI.
学校の伝統と特色を活かし、
地域に支えられ、地域の活
動を支援する学校づくり

目標 VII.
地域の防災拠点としての十
分な機能を備えた施設整備

取組 A 多様な教育内容・教育方法に対応できるスペースの確保

取組 B I C T 教育環境、校内情報ネットワーク、学校図書館を中心としたラーニングセンター機能の充実

取組 C 行事や部活動を活発に行える環境の整備と生徒の生活空間に配慮した施設計画

取組 D 新たな教育内容や教育方法、地域のニーズの変化に柔軟に対応し、将来の学級数の変化に柔軟に対応できる施設計画

取組 E 80年を目標とする長期的な利用を想定し、施設の維持管理がしやすく、また施設の魅力が維持・発展される校舎

取組 F 授業準備や授業、生徒指導がしやすく、また教職員の活発な交流や生活空間に配慮した施設計画

取組 G PTAや学校支援本部をはじめ学校運営や教育を支える支援者の活動に配慮した施設計画

取組 H ビオトープの充実などエコスクールを推進し、自然環境に配慮した豊かな環境教育を行える学校

取組 I 「科学と自然の散歩みち」などの周辺環境と調和し、敷地の特性を活かした学校

取組 J 省エネルギー・自然エネルギーなどサステイナブルに配慮するとともに、生徒たちが自然の力を感じる生活空間を備えた施設計画

取組 K 生徒と一般利用者の導線の区分け等、安全面に配慮し、生徒や教職員が安心して過ごせる配置計画

取組 L 地震や水害等の自然災害に対する安全性の確保や換気機能や手洗い設備など衛生面にも配慮した施設

取組 M 学校の歴史を保全・活用し、伝統を継承した施設

取組 N 学校を支える地域とのつながりを重視し、地域のコミュニティの核となる施設

取組 O 多様な利用者のためにユニバーサルデザインに配慮し、地域開放の際のセキュリティに配慮した施設計画

取組 P 地域の防災拠点として震災救援所及び水害時の避難所として必要な防災設備の整備

取組 Q 避難や救援活動が円滑に行える施設